

～家の将来について考えてみませんか～

未来へつないで  
いくために。

大切なふるさとをつないでいくために。



思い出の詰まった大切な家を守ることや利活用することは、ふるさとを守ることに繋がります。家の将来について家族で少し考えてみませんか。



空き家が有効活用されることで、豊かな景観や防災力が保たれるだけでなく、地域外から人が移り住んでくることで地域の活性化にもつながります。リモートワークの普及等により、都市部から地方へ移り住む方も増えてきており、市内の住宅需要も大変高まってきています。



市では空き家情報バンクを運営し、物件所有者から利活用（売却・賃貸）したい物件情報を収集しております。収集した物件情報は、ホームページなどを通じて発信し、所有者と利用者（物件を買いたい・借りたい）のマッチングを行っています。空き家相談も随時受け付けておりますのでお気軽にご相談ください。



空き家情報バンクは

甲州らいふ 空き家 🔍 で検索



【お問い合わせ先】  
甲州市役所 政策秘書課  
地域未来戦略室  
☎ 0553-32-2111（代表）

# ～大切な家を「負の動産」にしないために～

家は人が住むことで換気や通水などの必要な管理ができます。しかし空き家になり、管理が行き届かなくなると、カビの発生や外壁が痛むなど劣化が進み、大切な家が「負の動産」になってしまいます。思い出の詰まった家を丁寧に引き継いでいくために、家の将来について考えてみましょう。



## 劣化などの例

### ● カビや結露、悪臭の発生

換気をしないとカビが発生し、木材の腐食やシロアリ等の発生に繋がります。建物の耐久性が低下します。また長期間通水しないと、排水パイプから悪臭や虫が発生する恐れがあります。

### ● 草木の繁茂

手入れをしないと枝が伸び、庭は雑草だらけになります。伸びた庭木が家を傷つけたり、害獣がすみつく恐れがあります。

## 及ぼす悪影響

### ● 資産価値の低下

管理が行き届かずに資産価値が低下すると、いざ手放したくなった時に、なかなか買い手や借り手が見つからない可能性があります。

### ● 近所への迷惑

悪臭や繁茂した草木が近所に迷惑をかけるだけでなく、強風時に痛んだ外壁や瓦が飛散し、通行人などにケガをさせた場合に賠償請求をうける可能性もあります。

その他にも ● 不法投棄される ● 犯罪の温床になる ● 不法占拠される など様々なリスクがあります。

### (参考) 空家等対策の推進に関する特別措置法(第3条)

「空家の所有者又は管理者は、周辺的生活環境に悪影響を及ぼさないよう、空家等の適切な管理に努めるものとする。」と定められ、法律でも所有者の適正な維持管理を求めています。

## やっておこう!

### ● 家族で話し合おう

将来家を使う家族がいるのか、使う予定がなければ今後どうしていくのか、誰が管理するのかなど、家の将来について家族で話し合ってみましょう。



### ● 備えよう

登記をしておかないと、いざ売りたい時に売れなかったり、相続人が増えると将来登記する際に大変苦勞します。また家を活用・処分するには家財の片づけが必要です。思い出の詰まった家財は取捨の判断に時間もかかるので、少しずつ整理しておきましょう。

長いこと使っていない家があるけど管理が大変。誰かに貸したい。



家を新築したので前に住んでいた家が空き家になっている。

空き家に関する相談は随時受け付けております。お気軽にご相談ください。

甲州市役所 政策秘書課 地域未来戦略室

☎ 0553-32-2111 (代表)